

TRIM REPORT



株主通信

第39期 第2四半期決算報告

2020年4月1日～2020年9月30日

株主の皆様へ



グローバルな メディカルカンパニーへの挑戦

株式会社日本トリム 代表取締役社長

森澤 紳勝

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

当期初は新型コロナ禍で世界中が大打撃を受け、先行きが不透明な状況でした。そのような状況下で、整水器販売事業は、第1四半期こそ対面販売機会の減少の影響があったものの、企業一括導入や地方の地場企業への展開強化、また、浄水カートリッジ販売の安定した伸長の下支えもあり、現在では前年同期の水準まで回復してきております。インドネシアではステイホームが広まる中、ストックビジネスである家庭用のガロン販売が売上に貢献しました。電解水透析事業では、聖路加国際病院に続き、東海地区の大手透析病院に新規導入されました。ステムセル研究所では新たに注力しているWebマーケティングが軌道に乗りつつあります。これらの結果、上半期は期初予想を大きく上回るペースで進捗いたしました。これを受け、10月26日に公表のとおり通期予想を上方修正いたしております。

本年は当社株式の店頭公開から20年を迎えました。コロナ禍でこれまでの世界が目まぐるしく変わる中、当社も10年先、20年先と将来に向かって日々進化し続けなければなりません。整水器は新製品の開発と国内外での普及率拡大、ステムセル研究所は上場への再挑戦、電解水透析はより強固なエビデンスの構築と普及拡大など、今までにないスピード感を持って展開し、グローバルなメディカルカンパニーの早期実現を目指します。

株主の皆様には、今後とも相変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ウォーターヘルスケア事業

整水器販売事業

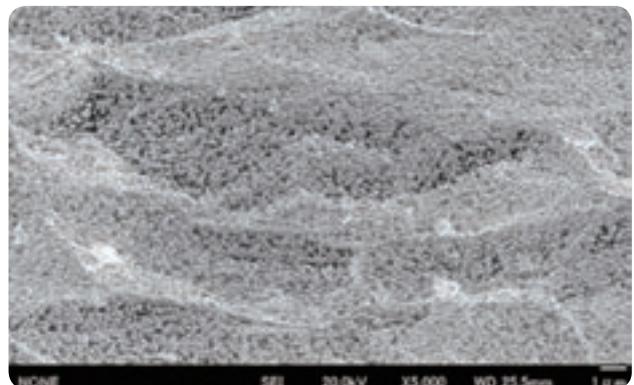
整水器のさらなる普及拡大にむけて、本年12月、Web専用製品「トリムイオンCURE」を発売しました。キッチン空間に馴染むカラーとして、当社製品初となるシルバーベージュ色を採用し、初めて整水器を利用するユーザーをターゲットに、従来品よりお買い求め安い価格帯で販売いたします。コロナ禍を機に健康の大切さが改めて注目されており、今期より大幅に強化している広報活動とあわせて、整水器の普及をさらに加速させてまいります。



■ 2020年12月8日発売 トリムイオンCURE

研究開発

本年6月、電解水素水の効果の要因のひとつが、整水器の白金コート電極にあることを明らかにした論文を、東京大学工学研究科と共同で英国科学誌「Scientific Reports」に掲載しました。今年度は、東北大学との糖尿病に関する共同論文のほか、理化学研究所との共同論文など、7報の投稿を計画しており、今後もさらなる研究開発強化につとめます。



■ 白金ナノ粒子が単層にコートされた電極表面（電子顕微鏡写真）

業績予想・配当予想を上方修正

上半期 下半期

通期売上高（予想）

15,200百万円

期初計画比

4.8%増



通期営業利益（予想）

2,350百万円

期初計画比

32.8%増

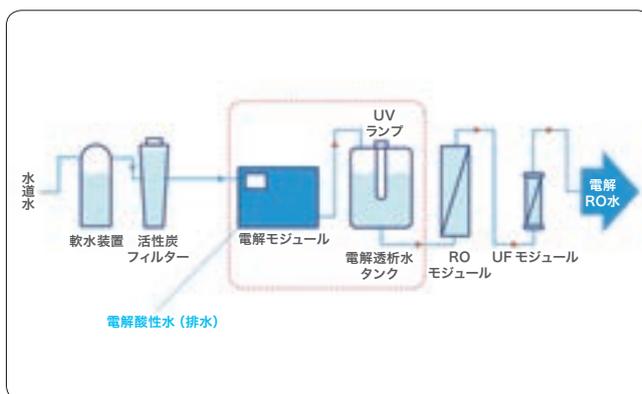


医療関連事業



電解水透析事業

電解水透析事業では、本年11月の第65回日本透析医学会において、電解水透析により患者の下腿切断を回避できたケースや、透析後の疲労回復時間が短縮されたケースなど、新たな調査結果を9演題発表しました。透析患者および病院にとって負担の少ない新規治療法として注目いただいております。次世代のグローバルスタンダードを目指し、研究とともに営業活動にも注力しております。



■ 電解水透析の仕組み

再生医療関連事業

ステムセル研究所では、半月板損傷への応用研究（大阪大学）やさい帯保管に関する研究（東京大学）を進めております。ステムセル研究所はさい帯血バンク事業をベースに、他の細胞保管事業や細胞医薬品開発など、中長期的視野に立った事業基盤の強化に取り組んでおります。当社グループの医療関連事業の中核として大きく飛躍してまいります。



■ 日本経済新聞:2020年9月21日掲載

通期経常利益（予想）

2,450百万円

期初計画比

31.0%増

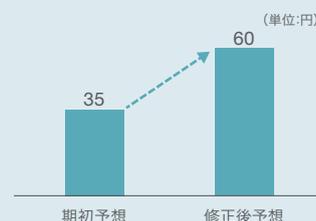


当期配当（予想）

一株あたり60円

期初計画比

71.4%増



Pick up news!

衛生対策セミナーを強化

当社では現在、電解水素水による健康保持・増進をメインとした衛生対策セミナーの展開を強化しております。セミナー会場では、マスクの着用や室内の換気、床や鉛筆など全てに次亜塩素酸水による除菌を施し、「三密」を避けた新型コロナ対策を徹底して実施しております。ウィズコロナ時代の新たな取り組みとしてのみならず、健康経営の一環としてもセミナー実施企業様から大変ご好評をいただいております。



■ 日経新聞上の「衛生対策セミナー」広告 (掲載日:9/19/7/9/14/9/23)

CO₂排出量を約160トン削減

当社では、2010年より浄水カートリッジの無料回収に取り組んでおり、本年、その数は270万本を突破しました。CO₂排出量にすると約160トンの削減に寄与したことになります。回収後は、再生紙や再生プラスチック素材など、リサイクルし再利用されています。当社では快適で健康なヒューマンライフの創造の一環として、引き続き浄水カートリッジの回収リサイクルをはじめとする環境保全活動に取り組めます。



会社情報

会社概要 (2020年9月30日現在)

商号	株式会社日本トリム NIHON TRIM CO.,LTD.
本社	大阪市北区梅田二丁目2番22号 ハービスENTオフィスタワー 22階
設立	1982年(昭和57年)6月12日
資本金	992,597千円
従業員	578名(関連会社含む)
主な事業内容	電解水素水整水器及びカートリッジ等の 製品開発・販売

株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	16,000,000株
発行済株式の総数	7,775,322株(自己株式881,458株を除く)
株主数	5,567名

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び 全国各支店でっております。
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ(https://www.nihon-trim.co.jp/)に掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子 公告による公告をすることができない場合の公告 方法は日本経済新聞に掲載する方法といたします。

株主優待制度のご案内

対象株主

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上の当社株式を保有する株主様

株主優待制度の内容

当社が販売する電解水素水整水器1台もしくは浄水カートリッジ1本の標準価格の30%の割引が適用されます。

